



議題 2

報道機関 各位

記者発表資料

平成29年5月30日(火)

問い合わせ先：青少年宇宙科学館

担当：中山・松井・鈴木

電話：881-1515

さいたま市宇宙劇場30周年記念イベント

～宇宙を感じ、宇宙を楽しむプラネタリウム～

さいたま市宇宙劇場は、市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するために昭和62年に開館しました。

今年、30周年を迎えた宇宙劇場では、プラネタリウム機器等のリニューアルをし、国立天文台 縣秀彦准教授の記念講演会を実施します。

記

1 宇宙劇場開館30周年記念講演会

- (1) 日時 平成29年8月5日(土) 15:15～17:00
- (2) 会場 さいたま市宇宙劇場プラネタリウムホール
- (3) 演題 「プラネタリウムで日本の星のおはなし」
- (4) 講師 国立天文台 縣 秀彦(あがた ひでひこ) 准教授
天文情報センター普及室長
- (5) 定員 250名
- (6) 申込 往復はがき 応募多数の場合は、抽選
6月3日(土)より受付開始

2 プラネタリウム機器等のリニューアル

- ・ポイント1 プラネタリウム投影機
～23mドームに1億の星を再現～
・従来の機器より3000倍の星を映し出すプラネタリウム投影機
- ・ポイント2 8Kプロジェクターと8.1chスピーカー
～最新技術が魅せる美しい映像と臨場感あふれる立体音響～
- ・ポイント3 プロジェクションマッピング
～プラネタリウムホールのエントランスを演出～

議題2

さいたま市宇宙劇場30周年記念イベント

～宇宙を感じ、宇宙を楽しむ～

さいたま市教育委員会

さいたま市宇宙劇場30周年記念イベント

～宇宙を感じ、宇宙を楽しむ～

30周年



宇宙劇場開館30周年 記念講演会

プラネタリウム機器等 リニューアル

平成29年5月30日 教育長定例記者会見
生涯学習部 青少年宇宙科学館

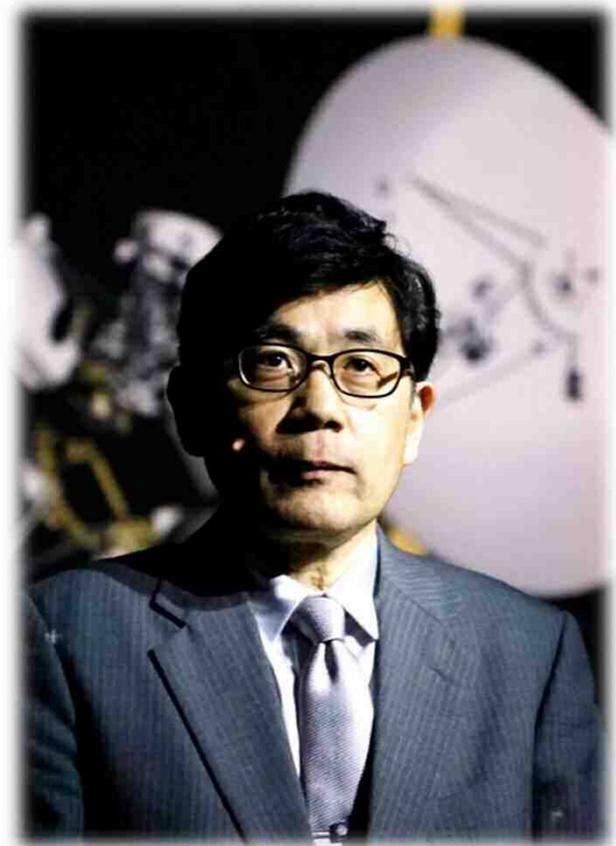
宇宙劇場開館30周年 記念講演会

演題 「プラネタリウムで日本の星のおはなし」

あがた ひでひこ
国立天文台 縣 秀彦 准教授

■ プロフィール

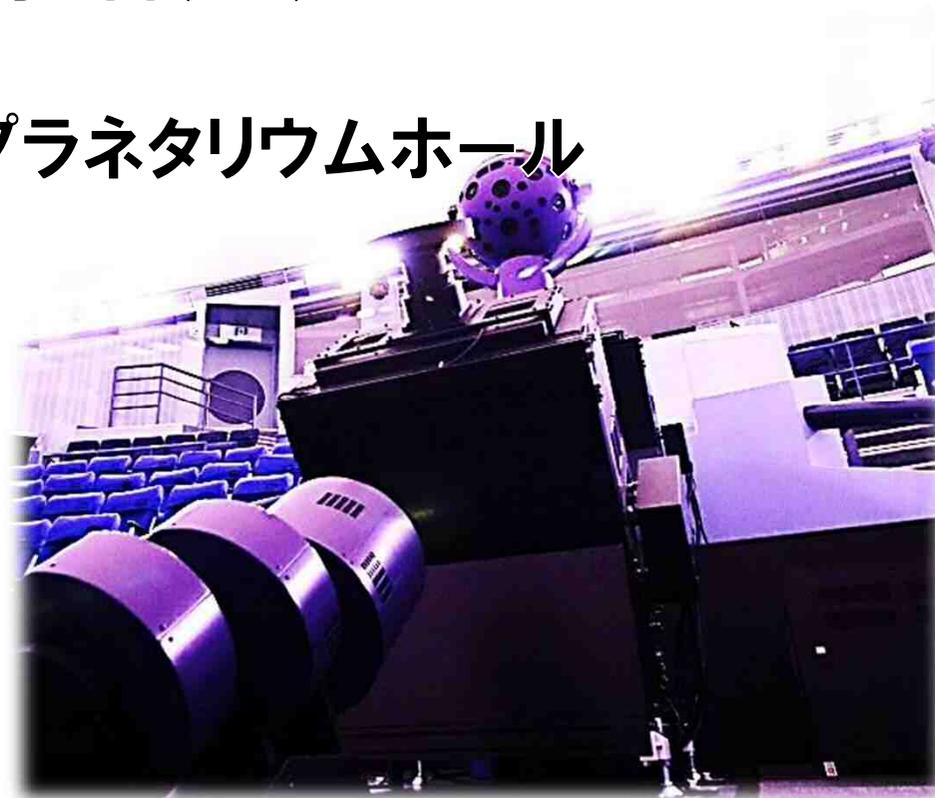
- ・1961年 長野県生まれ 信濃大町観光大使
- ・東京学芸大大学院修了(教育学博士)
- ・東京大学教育学部附属中・高等学校教諭等を経て
1999年より国立天文台勤務
- ・現在、国立天文台 天文情報センター普及室長
- ・日本天文学会教材委員長
- ・日本サイエンスコミュニケーション協会副会長などを歴任
- ・現在、天文教育研究会会長、日本天文学会代議員など



記念講演会の申込み

6月3日（土）受付開始

- 日時 平成29年8月5日（土） 15:15～17:00
- 会場 宇宙劇場 プラネタリウムホール
- 定員 250名
- 申込 往復はがき



※ 応募多数の場合は抽選

（写真）4月にリニューアルしたプラネタリウム投影機

リニューアル

ポイント1

プラネタリウム 投影機

天の川の一つ一つの星が**本物に近い美しさ**で輝きます

従来の機器より**3000倍**の星を映し出す

23mドームに色彩豊かな**1億個の星**

最新の技術により大宮駅前に天の川を再現

リニューアル

ポイント2 プロジェクターとスピーカー

最新技術が魅せる美しい映像

臨場感あふれる**立体音響**

8Kプロジェクターによるダイナミックな映像

8台のスピーカーによる臨場感あふれる音楽

(8. 1chスピーカー)

馬頭星雲 (オリオン座)

リニューアル

ポイント3 プロジェクションマッピング

宇宙空間へのエンタランス「ワクワク」を高めます！



ホール入場前の演出



宇宙劇場PV1



さいたま市
宇宙劇場

-2.5D Projection Mapping-